

EOS Kiss X6i

クイックガイド

このガイドは、基本的な機能設定と、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご利用ください。詳しい説明については、EOS Kiss X6i 使用説明書をお読みください。

CPQ-J042-000

J 日本語
© CANON INC. 2012

すぐ撮影するには

- 1** ② ① 電池を入れる
- 2** ① ② SDカードを入れる
- 3** ① ② レンズを取り付ける
レンズの取り付け指標(白または赤)とカメラ側の取り付け指標の色を合わせて取り付けます。
- 4** レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする
- 5** 電源スイッチを〈ON〉にし、〈AF〉(シーンインテリジェントオート)にする

- 6** 液晶モニターを開いてセットする
- 7** ピントを合わせる
写したいものを画面中央に配置し、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。
- 8** 撮影する
さらにシャッターボタンを押して撮影します。
- 9** 画像を確認する
撮影した画像が液晶モニターに2秒間表示されます。

● タイトル右の マークは、応用撮影ゾーン(P、Tv、Av、M)限定の機能です。
● 撮影可能枚数の目安(ファインダー撮影時)

温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温(+23℃)	約550枚	約440枚

画像の再生

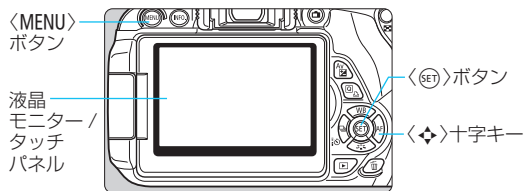
インデックス 拡大

画像選択 再生 消去

INFO. 情報表示

準備操作

メニュー機能の設定方法



- ① 〈MENU〉ボタンを押してメニューを表示します。
- ② 〈◀▶〉を押してタブを選び、〈▲▼〉を押して項目を選びます。
- ③ 〈SET〉を押すと内容が表示されます。
- ④ 内容を選び、〈SET〉を押します。

かんたん撮影ゾーン



応用撮影ゾーン

メニュー項目	メニュー内容
記録画質	AL
電子音	入
カードなしリリース	ON
撮影画像の確認時間	2秒
レンズ光学補正	ON
赤目緩和機能	切
ストロボ制御	切

記録画質

- [] : 記録画質を選び、〈SET〉を押します。
- 〈◀▶〉を押して記録画質を選び、〈SET〉を押します。

記録画質	記録画素数	撮影可能枚数
AL	18M 5184x3456 [514]	約550枚

ピクチャースタイル 応用

- 〈▼ 〉ボタンを押します。
- 〈◀▶〉を押してスタイルを選び、〈SET〉を押します。

スタイル	画像特性・内容
オート	撮影シーンに応じた色あい
スタンダード	色鮮やかで、くっきり
ポートレート	肌色がきれいで、ややくっきり
風景	青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり
モノクロ	白黒画像

● 〈 〉(ニュートラル)と〈 〉(忠実設定)は、カメラ使用説明書を参照してください。

クイック設定

● 〈Q〉ボタンを押します。
→ クイック設定の状態になります。

かんたん撮影ゾーン

応用撮影ゾーン

シャッター速度	絞り数値	高輝度側・階調優先
撮影モード	露出補正/AEB設定	ISO感度
ピクチャースタイル	AF動作	ストロボ調光補正
ホワイトバランス	ホワイトバランス補正	オートライティング
ドライブモード	ドライブモード	最適化
測光モード	測光モード	内蔵ストロボ機能設定
		記録画質
		WBブラケティング

● かんたん撮影ゾーンでは、撮影モードによって設定できる項目が異なります。
● 〈◇〉十字キーで機能を選び、〈 〉を回して設定します。

タッチパネル

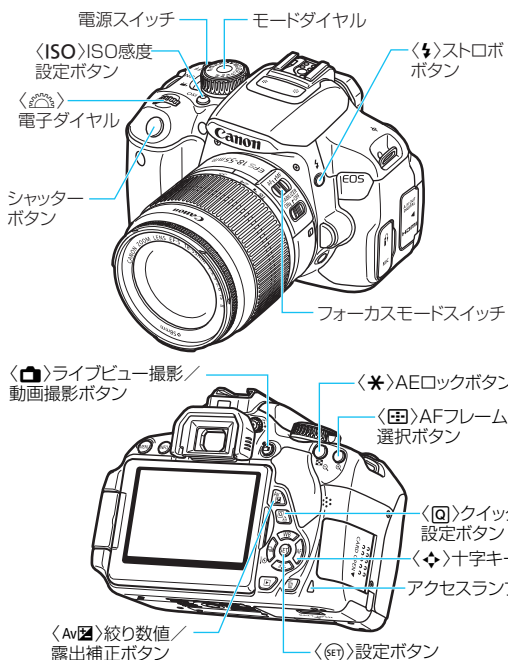
● 液晶モニター(タッチパネル)に指で触れて操作することができます。
● タッチパネルの操作は、カメラ使用説明書を参照してください。

カスタム機能一覧 応用

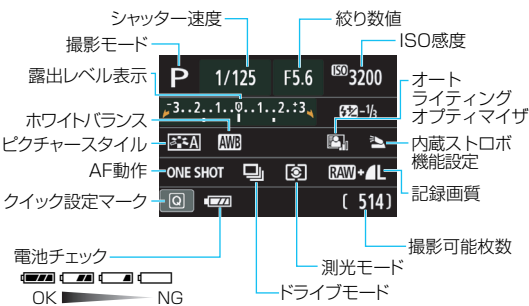
C.Fn I : 露出
1 露出設定ステップ
2 ISO感度拡張
C.Fn II : 画像
3 高輝度側・階調優先
C.Fn III : AF・ドライブ
4 AF補助光の投光
5 ミラーアップ撮影
C.Fn IV : 操作・その他
6 シャッターボタン/AEロックボタン
7 SETボタンの機能
8 電源スイッチ〈ON〉時の液晶点灯

撮影操作

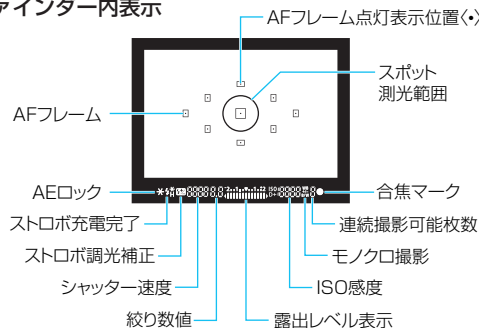
各部名称



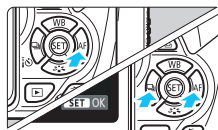
撮影機能の設定状態



ファインダー内表示



AF: AF動作 応用



- レンズのフォーカスマードスイッチを<AF>にします。
- <AF>ボタンを押します。
- <AF-ON>または<閃*>で選び、<SET>を押します。

- ONE SHOT (ワンショットAF):**
止まっている被写体を撮るとき
- AI FOCUS (AIフォーカスAF):**
AFモードを自動切り換え
- AI SERVO (AIサーボAF):**
動いている被写体を撮るとき

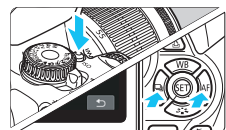
AFフレーム 応用



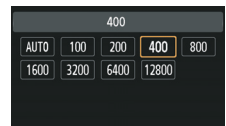
- <AF-ON>ボタンを押します。
- <十字キー>を押して選びます。
- ファインダーをのぞきながらAFフレームを選ぶときは、<閃*>を回して赤く光る点を移動させます。
- <SET>を押すと、中央のAFフレームと自動選択が交互に切り替わります。



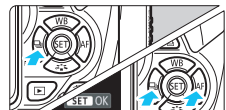
ISO: ISO感度 応用



- <ISO>ボタンを押します。
- <閃*>または<閃*>で選び、<SET>を押します。
- <AUTO>のときはISO感度が自動設定されます。シャッターボタンを半押しすると、設定されたISO感度が表示されます。



ドライブモード



- <ドライブモード>ボタンを押します。
 - <閃*>または<閃*>で選び、<SET>を押します。
- : 1枚撮影
 閃 : 連続撮影
 閃 : セルフトイマー: 10秒/リモコン撮影
 閃2 : セルフトイマー: 2秒
 閃c : セルフトイマー: 連続撮影



かんたん撮影ゾーン



撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせて撮影できます。

- シーンインテリジェントオート
- ストロボ発光禁止
- クリエイティブオート
- ポートレート
- 風景
- クローズアップ
- スポーツ
- 夜景ポートレート
- 手持ち夜景
- HDR逆光補正

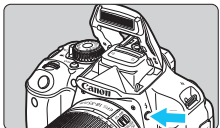
- <Q>ボタンを押すとクイック設定画面が表示されます。<閃*/閃*/閃*/閃*/閃*/閃*は、<閃*>を押して項目を選び、<閃*>または<閃*>で内容を設定します。

内蔵ストロボ撮影

かんたん撮影ゾーン

暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します(<閃*/閃*/閃*/閃*/閃*/閃*を除く)。

応用撮影ゾーン



- <閃*>ボタンを押して、内蔵ストロボを上げてから撮影します。

応用撮影ゾーン



カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。

P: プログラムAE撮影

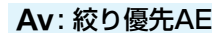
<閃*>と同じように、シャッター速度と絞り数値が自動的に設定されます。

- モードダイヤルを<P>にします。

Tv: シャッター優先AE



- モードダイヤルを<Tv>にします。
- <閃*>を回し、シャッター速度を設定して、ピントを合わせます。
- 絞り数値が自動的に決まります。
- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで<閃*>を回します。



- ### Av: 絞り優先AE
- モードダイヤルを<Av>にします。
 - <閃*>を回し、絞り数値を設定して、ピントを合わせます。
 - シャッター速度が自動的に決まります。
 - 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで<閃*>を回します。

ライブビュー撮影



- <ライブビュー>ボタンを押して、ライブビュー映像を表示します。



- シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせます。

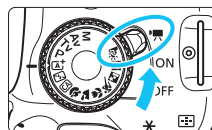


- シャッターボタンを全押しして、撮影します。

撮影可能枚数の目安(ライブビュー撮影時)

温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温(+23℃)	約200枚	約180枚

動画撮影



- 電源スイッチを<閃*>にします。
- モードダイヤルを<M>以外にします。



- <ライブビュー>ボタンを押すと動画撮影が始まります。
- もう一度<ライブビュー>ボタンを押すと動画撮影が終わります。



マイク